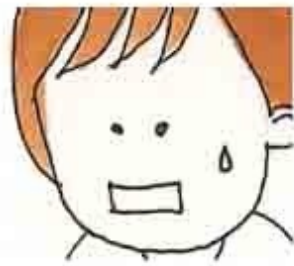


登場人物



お母さん(50)



わたし(22)

怖いものなし。
しかしカタカナと
機械には弱い。

お母さんの
お腹から
生まれてきた。

始まりはお母さんのこの一言

玄関におったんやて～
かわいいやろお♪



キュウリにしがみつクワガタは
なんだか幸せそうに見えた。

このクワガタの快挙を見て
「自分もいける」と思ったのか

数日後

同じ場所にコオロギが現れた。

お母さんは見つけるや否や



惨殺。

これを目の当たりにしたわたしは
次にうちに来た生き物は
護ってあげようと心に誓う。

*

そして数日後
リビングに特大バッタが現れる。

お母さんは素早くバッタを捕まえた。

殺さないで



わたしはすぐに大声を出し、
お母さんもバツタから手を離したのだが



あのバツタに何をするつもりだったのか、
しばらくは腑に落ちない様子だった。

しかしお母さんもいい年した大人。



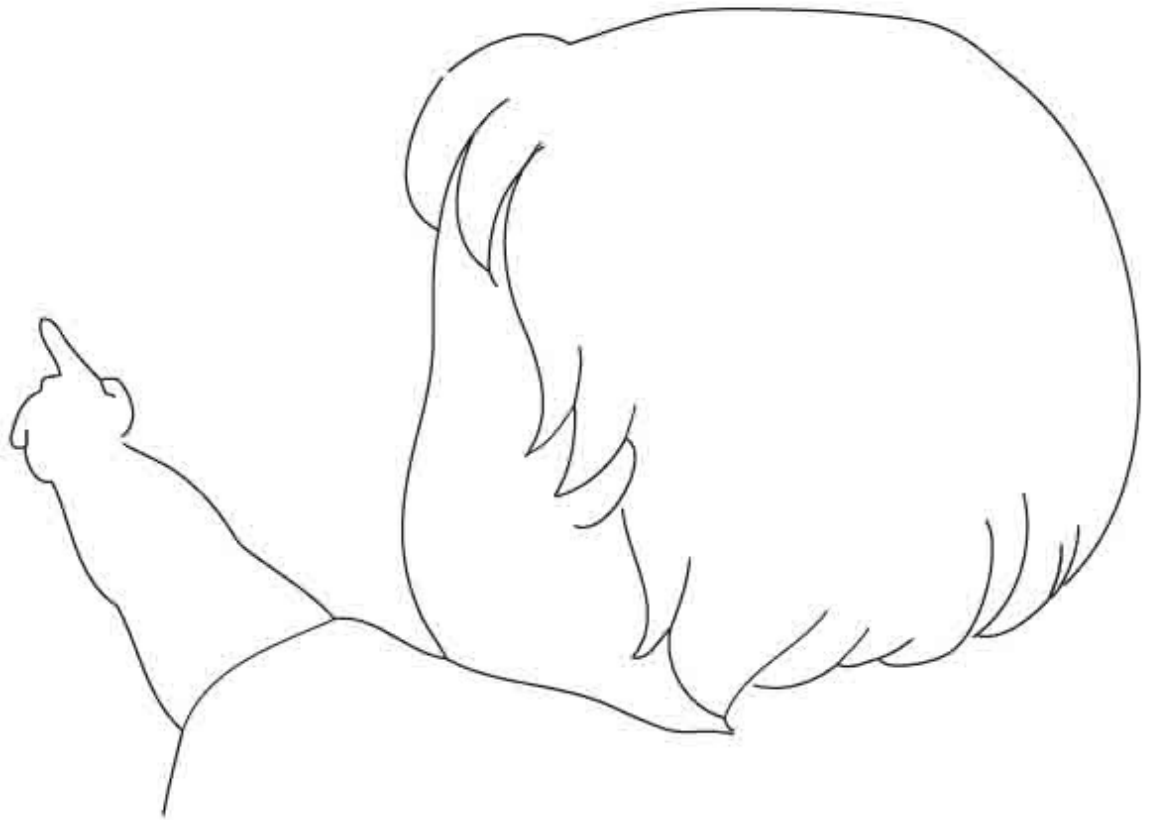
・・あのバツタと
仲良しなんやろ。



お母さんなりの納得の仕方
をしたらしい。

こうしてわたしは1つの命を救った。
でもこの世にお母さんと生き物がいる限り

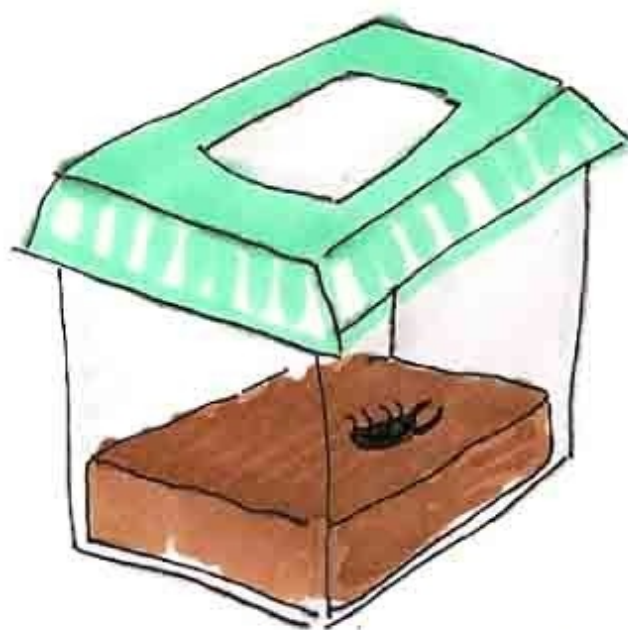
あっ白いソハト！



きれいやで
捕まえようかなあ



この話は終わらない。



END

お母さんといきもの

<http://p.booklog.jp/book/23440>

著者 : naaaatsuko

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/naaaatsuko/profile>

発行所 : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/23440>

ブクログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/23440>